

京都新聞

KYOTO SHIMBUN

滋賀版

'08.10.-6



世界の科学者ら
人類の未来探る
左京、フォーラム開幕
世界九十一カ国から科
学政策担当大臣や科学者
らが集い、科学技術の方
向性を話し合う「科学技
術と人類の未来に関する
国際フォーラム（STS
フォーラム）」の第五回
年次総会が五日、京都市
左京区の国立京都国際会
館で開幕した。写真。自
然との調和」と「情報通
信技術の人類への影響」
を全体テーマに据え、七
日まで議論する。
開会式では、会議を運
営するNPO法人（特定
非営利活動法人）理事長
の尾身幸次元財務相が
「地球温暖化問題など科
学技術に関連する問題は
国際協力や各国の制度調
和が不可欠。グローバル
な視点で共通の問題を議
論すべきだ」とあいさつ。

野田聖子科学技術政策・
消費者行政推進担当相や
ノーベル化学賞受賞者の
マリオ・モリーナ米カリ
フォルニア大教授らも会
議の成果に期待を寄せ
た。
会議全体の参加者は八
百人を上回る見通し。六
日の全体会議や分科会な
どの議論を経て七日に閉
幕する。